心のバリアフリー推進事業(地域生活支援促進事業)

目的

管内市町村が実施する地域生活支援事業(理解促進研修・啓発事業や自発的活動支援事業)との連携を図り、「心のバリアフリー」(障害福祉分野において、様々な心身の特性や考え方を持つ全ての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことをいう。)を広めるための広域的な取組を行う。

実施主体

都道府県

事業内容

1 広域的な広報活動・メディア展開

(事業例)

- ・ 行政機関等のホームページに「心のバリアフリー」に関する情報(パンフレット、ガイドブック、マニュアル、教材、動画等)を掲載
- ・ 公共交通機関等、多数の地域住民が訪れる場所でのポスターの掲示
- ・ 新聞、テレビ、ラジオ、インターネットを活用した広報 等

2 広域的な展開を伴うイベント等の開催

(事業例)

- ・ 障害者等と地域住民との対話型シンポジウムや住民参加型ワークショップの開催
- ・ 管内の地域住民を対象とした障害者等の日常生活の困りごとや、そうした場面における支援(声掛けを含む。) 手法を学ぶための研修会・ 講習会の開催
- ・ 障害者等と地域住民との交流イベントの開催 等

3 「心のバリアフリー」の推進に資する各種ツールの普及開発

(事業例)

- ・ 外見からは障害があることがわかりづらい方が周囲に支援を求めるために有効となる携帯可能なマークやカード等の広報、製作、頒布
- ・ 障害者等に対する一定の理解を有するとともに適切な支援を行うことのできる地域住民の養成及び当該地域住民が一見してそれとわかるためのツールの広報、製作、頒布 等